まるごとひふみ

まるごとひふみ15　追加型投信/内外/資産複合
まるごとひふみ50　追加型投信/内外/資産複合
まるごとひふみ100　追加型投信/内外/株式

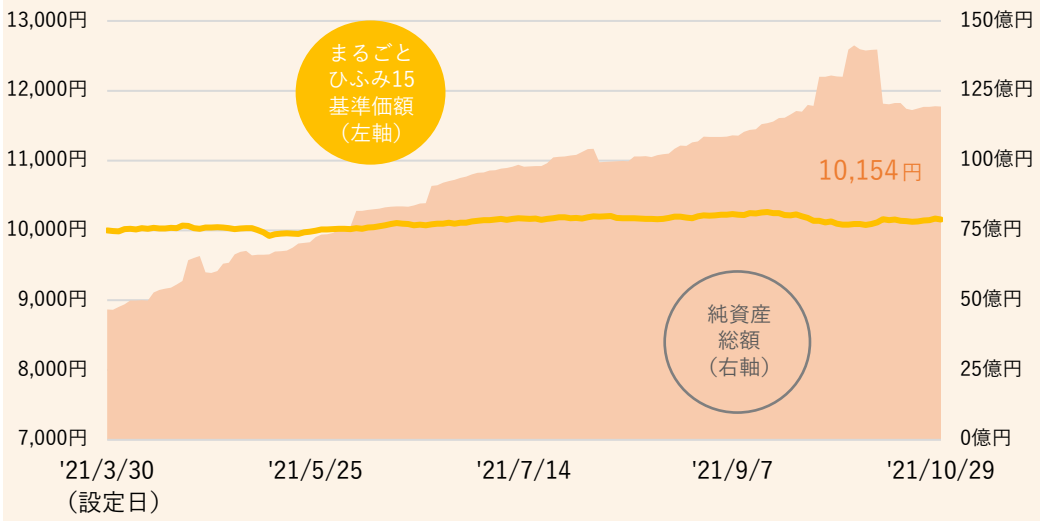
2021年10月度 月次運用レポート

レオス・キャピタルワークスよりお客様へ
運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどをご報告します。

作成基準日：2021年10月29日

まるごとひふみ15 運用実績

基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ15	0.17%	-0.17%	1.35%	-	-	1.54%

まるごとひふみ15の運用状況

基準価額	10,154円
純資産総額	119.31億円

まるごとひふみ15投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	84.11%
ひふみ投信マザーファンド	8.96%
ひふみワールドファンド*	6.43%
現金等	0.50%
合計	100.00%

分配の推移（１万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計		0円

基準価額の変動要因

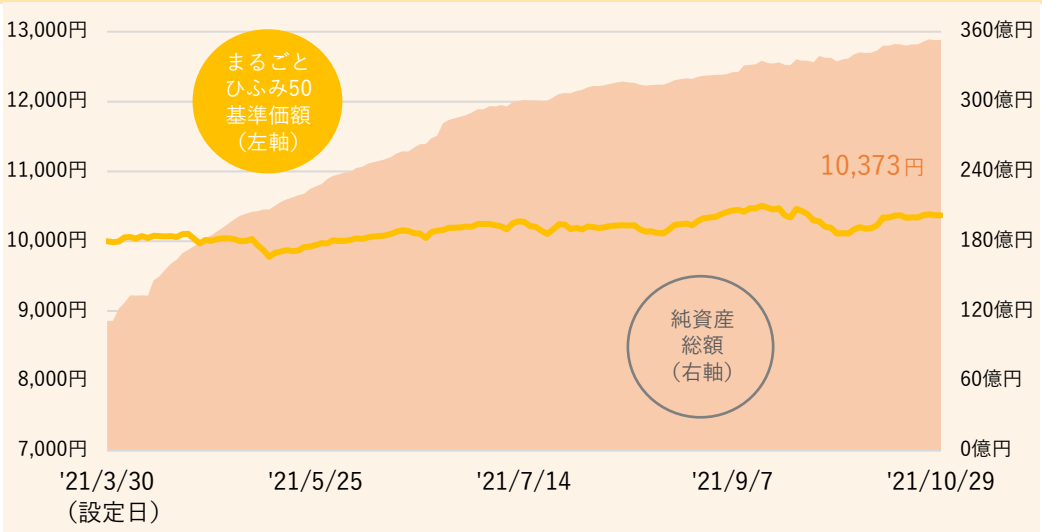
基準価額変動額（月次）	+17円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	-12円
ひふみ投信マザーファンド	-8円
ひふみワールドファンド*	+42円
信託報酬・その他	-5円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	-11円
株式・投資証券	+22円
為替	+12円
信託報酬・その他	-6円

※「まるごとひふみ」は、「まるごとひふみ15」「まるごとひふみ50」「まるごとひふみ100」の３ファンドの総称です。
※基準価額は1万口あたりです。また信託報酬控除後の値です。
※当レポートにおいて特段の注記がない場合は、基準日時点における組入比率や運用実績を表しています。また運用成績など表記の値については、小数点第三位を四捨五入して表示しています。そのため組入比率などでは合計が100%にならない場合があります。
※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。
※「純資産総額」は100万円未満を切捨てで表示しています。
＊「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。
※「現金等」には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。
※「基準価額の変動要因」は、月間の変動額を主な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額（月次）と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。
※「まるごとひふみ15」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」85%、「ひふみ投信マザーファンド」9%、「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」6%を維持することを目指して運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用成績」をご覧ください。

※後述の「当資料のご留意点」を必ずご覧ください

まるごとひふみ50 運用実績

基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ50	0.86%	1.99%	3.47%	-	-	3.73%

まるごとひふみ50の運用状況

基準価額	10,373円
純資産総額	352.98億円

まるごとひふみ50 投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	49.30%
ひふみ投信マザーファンド	29.79%
ひふみワールドファンド*	20.41%
現金等	0.50%
合計	100.00%

分配の推移（１万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計		0円

基準価額の変動要因

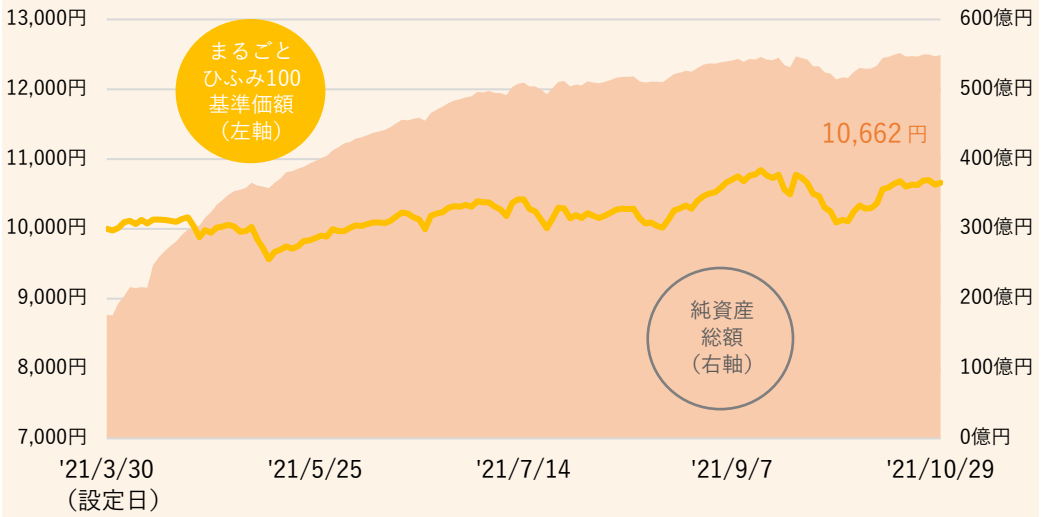
基準価額変動額（月次）	+88円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	-7円
ひふみ投信マザーファンド	-27円
ひふみワールドファンド*	+129円
信託報酬・その他	-7円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	-6円
株式・投資証券	+63円
為替	+39円
信託報酬・その他	-8円

＊「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「まるごとひふみ50」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」50%、「ひふみ投信マザーファンド」30%、「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」20%を維持することを目指して運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用成績」をご覧ください。

まるごとひふみ100 運用実績

基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ100	1.81%	4.97%	6.28%	-	-	6.62%

まるごとひふみ100の運用状況

基準価額	10,662円
純資産総額	548.97億円

まるごとひふみ100投資信託財産の構成

ひふみ投信マザーファンド	58.96%
ひふみワールドファンド*	40.54%
現金等	0.50%
合計	100.00%

分配の推移（１万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計		0円

基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	+190円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみ投信マザーファンド	-58円
ひふみワールドファンド*	+260円
信託報酬・その他	-12円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
株式・投資証券	+123円
為替	+79円
信託報酬・その他	-12円

＊「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「まるごとひふみ100」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみ投信マザーファンド」60％、「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」40％を維持することを目指して運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用成績」をご覧ください。

ひふみグローバル債券マザーファンド 運用状況

ひふみグローバル債券マザーファンドの状況	
純資産総額	304.73億円
組み入れ銘柄数	19銘柄

ポートフォリオ特性値	
最終利回り	0.62%
デュレーション	7.9

種別比率	
国債	59.51%
住宅ローン担保証券	6.67%
社債	1.71%
国際機関債	0.80%
-	-
現金等	31.31%
合計	100.00%

格付比率	
AAA	24.78%
AA	0.72%
A	34.75%
BBB	8.42%
BB以下	0.00%

組み入れ上位5通貨 比率		
1	日本円	30.97%
2	米ドル	23.11%
3	ユーロ	14.60%
4	-	-
5	-	-

組み入れ上位5カ国 比率		
1	日本	30.97%
2	アメリカ	22.40%
3	イタリア	8.42%
4	スペイン	6.09%
5	国際機関	0.80%

為替ヘッジ比率
104.72%

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てで表示しています。

※「ポートフォリオ特性値」は、ファンドの組入債券等（現金等を含む）の各特性値（最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したものです。なお、債券先物を含めて計算しています。（Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス株式会社作成）
最終利回りは、ファンドが投資している債券等の特性を示すために各債券の利回りから算出したものであり、ファンドの運用成果を示唆、保証するものではありません。デュレーションは、金利の変動による債券価格の感応度を表しています。値が大きいほど金利変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※各比率は、ひふみグローバル債券マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「種別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。なお、ヘッジ目的で先物取引を利用する場合があります。

※格付は、ムーディーズおよびスタンダード・アンド・プアーズの格付のうち高いものを採用し、スタンダード・アンド・プアーズの格付形式で表示しています。

※「組み入れ上位5カ国比率」は原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。また、国際機関等特定の国に分類しない場合があります。

※「格付比率」「組み入れ上位5通貨比率」「組み入れ上位5カ国比率」は、現物債券について表示しております。

※「為替ヘッジ比率」は、外貨建資産の時価総額に対する為替予約評価額の比率です。売買等の計上タイミングや市況動向により比率が100%を超える場合があります。

組み入れ上位5銘柄 比率

	銘柄名	種類	国	通貨	償還日	組入比率
1	第363回利付国債（10年）	国債	日本	日本円	2031/6/20	18.74%
2	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO	国債	イタリア	ユーロ	2031/12/1	8.42%
3	US TREASURY N/B	国債	アメリカ	米ドル	2041/2/15	6.98%
4	第175回利付国債（20年）	国債	日本	日本円	2040/12/20	6.95%
5	SPAIN GOVERNMENT BOND	国債	スペイン	ユーロ	2031/10/31	6.09%

ひふみ投信マザーファンド 運用状況

ひふみ投信マザーファンドの状況

純資産総額	7,436.20億円
組み入れ銘柄数	293銘柄

資産配分比率

国内株式	85.11%
海外株式	9.28%
海外投資証券	0.55%
現金等	5.06%
合計	100.00%

市場別比率

東証一部	78.89%
東証二部	1.54%
マザーズ	3.21%
JASDAQ	1.46%
その他海外株	9.83%
現金等	5.06%
合計	100.00%

組み入れ上位10業種 比率

1	サービス業	13.54%
2	情報・通信業	13.09%
3	電気機器	10.93%
4	化学	6.09%
5	卸売業	5.91%
6	機械	4.81%
7	小売業	4.39%
8	建設業	4.15%
9	食料品	4.05%
10	精密機器	4.04%

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てで表示しています。

※各比率は、ひふみ投信マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「資産配分比率」「市場別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。

※「資産配分比率」の株式には新株予約権を含む場合があります。「海外投資証券」はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10業種比率」は国内株式における上位業種を表示しています。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、東証33業種分類を用いて表示しています。なお、海外株式、海外投資証券については「その他海外株」として表示しています。

※「組み入れ上位10銘柄比率」の規模は、基準日時点の時価総額と以下の区分に基づき作成しています。
大型(3,000億円以上)
中小型(300億円以上,3,000億円未満)
超小型(300億円未満)

組み入れ上位10銘柄 比率

	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
1	MICROSOFT CORPORATION	MSFT	大型	NASDAQ	その他海外株	1.59%
2	インターネットイニシアティブ	3774	大型	東証一部	情報・通信業	1.39%
3	ミライト・ホールディングス	1417	中小型	東証一部	建設業	1.30%
4	三菱商事	8058	大型	東証一部	卸売業	1.28%
5	エムスリー	2413	大型	東証一部	サービス業	1.25%
6	ＪＴＯＷＥＲ	4485	中小型	マザーズ	情報・通信業	1.18%
7	味の素	2802	大型	東証一部	食料品	1.10%
8	テルモ	4543	大型	東証一部	精密機器	1.07%
9	ＩＮＰＥＸ	1605	大型	東証一部	鉱業	1.07%
10	トヨタ自動車	7203	大型	東証一部	輸送用機器	1.07%

ひふみワールドファンド* 運用状況

純資産総額	303.97億円

投資信託財産の構成	
ひふみワールドマザーファンド	100.15%
現金等	-0.15%
合計	100.00%

ひふみワールドマザーファンド 運用状況

ひふみワールドマザーファンドの状況	
純資産総額	2,653.30億円
組み入れ銘柄数	174銘柄

資産配分比率	
海外株式	94.34%
海外投資証券	1.36%
現金等	4.30%
合計	100.00%

組み入れ上位10カ国 比率		
1	アメリカ	67.51%
2	ドイツ	4.27%
3	中国	3.25%
4	アイルランド	2.53%
5	オランダ	2.36%
6	フランス	2.32%
7	台湾	2.14%
8	スウェーデン	1.93%
9	デンマーク	1.63%
10	カナダ	1.48%

組み入れ上位10業種 比率		
1	ソフトウェア・サービス	17.18%
2	資本財	12.59%
3	各種金融	11.97%
4	半導体・半導体製造装置	9.75%
5	小売	5.66%
6	メディア・娯楽	5.03%
7	ヘルスケア機器・サービス	4.88%
8	食品・飲料・タバコ	4.07%
9	消費者サービス	3.12%
10	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	2.71%

組み入れ上位10通貨 比率		
1	米ドル	74.41%
2	ユーロ	8.70%
3	香港ドル	2.37%
4	台湾ドル	2.14%
5	デンマーク・クローネ	1.63%
6	スイス・フラン	1.35%
7	イギリス・ポンド	1.31%
8	中国元	1.18%
9	オーストラリア・ドル	1.07%
10	スウェーデン・クローナ	0.75%

＊「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てで表示しています。

※各比率は、純資産総額に対する比率を表示しています。

※現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「資産配分比率」の株式には、新株予約権を含む場合があります。海外投資証券はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10カ国比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の国は、原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、株式における上位業種を表示し、原則としてGICS（世界産業分類基準）の産業グループ分類に準じて表示しております。

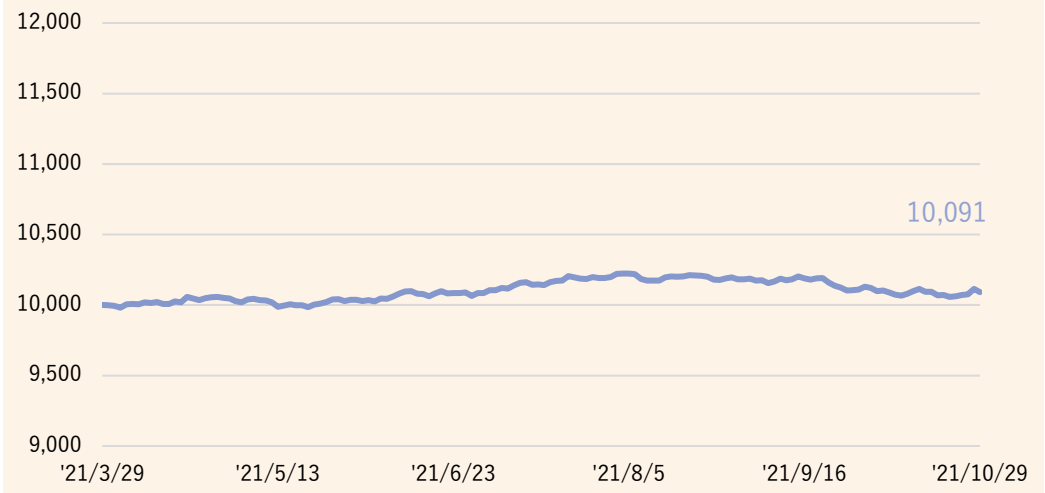
組み入れ上位10銘柄 比率

	銘柄名	国	通貨	業種	組入比率
1	ACCENTURE PLC	アイルランド	米ドル	ソフトウェア・サービス	2.53%
2	SALESFORCE.COM, INC.	アメリカ	米ドル	ソフトウェア・サービス	2.34%
3	MSCI INC.	アメリカ	米ドル	各種金融	2.04%
4	S&P GLOBAL INC.	アメリカ	米ドル	各種金融	1.83%
5	MICROSOFT CORPORATION	アメリカ	米ドル	ソフトウェア・サービス	1.38%
6	NVIDIA CORPORATION	アメリカ	米ドル	半導体・半導体製造装置	1.34%
7	INTUIT INC.	アメリカ	米ドル	ソフトウェア・サービス	1.29%
8	GENERAC HOLDINGS INC.	アメリカ	米ドル	資本財	1.28%
9	ADVANCED MICRO DEVICES, INC.	アメリカ	米ドル	半導体・半導体製造装置	1.27%
10	BROOKFIELD ASSET MANAGEMENT INC.	カナダ	米ドル	各種金融	1.27%

ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用成績

期間：2021年3月30日～2021年10月29日

ひふみグローバル債券マザーファンド　基準価額の推移（日次）



ひふみグローバル債券マザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
	-0.14%	-0.98%	0.73%	-	-	0.91%

ひふみ投信マザーファンド　基準価額の推移（日次）

ひふみ投信マザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
	-0.94%	5.02%	4.58%	-	-	2.25%

ひふみワールドマザーファンド　基準価額の推移（日次）

ひふみワールドマザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
	6.35%	5.62%	10.54%	-	-	16.50%

※「まるごとひふみ」が直接または間接的に投資している各投資信託証券の基準価額の推移と運用成績を、「まるごとひふみ」の当初設定日の前営業日（2021年3月29日）を10,000として指数化して作成、算出しております。

※運用成績は小数点第三位を四捨五入して表示しています。「まるごとひふみ設定来」は、「まるごとひふみ」の設定日の前営業日（2021年3月29日）（「ひふみグローバル債券マザーファンド」は当初設定時）を起点として算出しております。

※「まるごとひふみ100」は、「ひふみグローバル債券マザーファンド」は組み入れていません。

※「まるごとひふみ」の投資対象ファンドの一つである「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」は、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。ここでは、「ひふみワールドマザーファンド」の基準価額の推移と運用成績を記載しております。

運用責任者よりお客様へ：まるごとひふみ

まるごとひふみ
ファンドマネージャー
岡田 泰輔

まるごとひふみ15は、ファンドに組み入れている「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」（以下「ひふみワールドファンド」）の上昇がプラスに寄与し、前月末に比べて、基準価額は0.17%上昇しました。

まるごとひふみ50は、ファンドに組み入れている「ひふみワールドファンド」の上昇がプラスに寄与し、前月末に比べて、基準価額は0.86%上昇しました。

まるごとひふみ100は、ファンドに組み入れている「ひふみワールドファンド」の上昇がプラスに寄与し、前月末に比べて、基準価額は1.81%上昇しました。

【ひふみ投信マザーファンド】

中国での電力不足や不動産開発企業の債務問題への警戒感が残るなか、日本では新内閣の政策への様子見ムードが強まったほか、衆院選を控えて政治情勢に対する不透明感が強まったことなどから株式市場は軟調な展開となり、基準価額は0.94％下落しました。なお、同期間における参考指標であるTOPIX（東証株価指数、配当込み）は1.42％下落しています。

【ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）】

先行きが不安視されていた米国政府の債務上限の12月までの引き上げが決定し問題が先送りされたことや、好調な決算などを背景に米欧の株式市場が堅調な展開となったことに加えて、日米金利差の拡大観測が強まるなか円安ドル高が加速し、基準価額は6.34％（ひふみワールドマザーファンドは6.35％）上昇しました。

【ひふみグローバル債券マザーファンド】

世界的なインフレ圧力の高止まりが意識され、世界の債券市場では早期の利上げを織り込む動きが強まり、短期の金利が上昇（債券価格は下落）する一方で、長期の金利は相対的に落ち着いた動きとなるなか、基準価額は0.14％下落しました。

引き続き、各投資対象ファンドの基本資産配分比率を維持するように運用します。今後ともまるごとひふみをよろしくお願いいたします。

※TOPIXは、全てTOPIX（配当込み）を用いています。TOPIX（配当込み）は当ファンドのベンチマーク（運用する際に目標とする基準）ではありませんが、参考として記載しています。TOPIXは、株式会社東京証券取引所が算出、公表する株価指数です。日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、東証市場第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象とします。TOPIX に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社東京証券取引所に帰属します。

運用責任者よりお客様へ：ひふみグローバル債券マザーファンド

ひふみグローバル債券
マザーファンド
ファンドマネージャー
福室 光生

10月は、米10年金利で見ると1.49％から1.55％と金利上昇幅はそれほどではなかったものの、世界的に短期金利利上げを織り込む動きとなり、イールドカーブは大きくフラットニングしました。米2年金利は0.22％上昇（0.28％から0.50%）しました。短期金利先物では、2022年内に3回弱の利上げを既に織り込んでいます。一方、30年金利はロスカットを伴いながら低下（2.05％から1.93%）しました。ヨーロッパでも同様にフラットニングし、来年中の利上げを織り込み、月末にかけては債券買入計画に関しても不透明感が増すことになりました。

運用では、米国債において中短期金利が金利上昇を主導したため、引き続きダメージを軽減することができました。長めの米国債が魅力的であるというビューは継続しております。欧州債に関してはアンダーウェイトしておりますが、イタリア、スペイン債を中心に保有しているため、直近の下げがややきつくなっております。

また、今月は新発のグリーンボンドを2銘柄購入いたしました。投資を通じて脱炭素化の一助となればと考えております。

しばらくは変動が大きい状態が続きそうですが、引き続き守りに強い運用を心がけてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

運用責任者よりお客様へ：ひふみ投信マザーファンド

ひふみ投信マザーファンド
ファンドマネージャー
藤野 英人

10月末は参考指数であるTOPIX（配当込み）が前月末比1.42％の下落、ひふみ投信マザーファンドが0.94％の下落となりました。

10月の市場の値動きについては、中国恒大集団の信用不安や米債務上限問題、米長期金利上昇、衆院選の行方の不透明感などが重荷となったと説明されることが多いと思います。実際、そのような側面もありますが、今年のTOPIX（配当込み）の月次騰落率を見ると、各四半期ごとの初月は弱気相場（1月+0.23％、4月-2.84％、7月-2.18％、10月-1.42％）の周期性が確認できます。主体別売買動向の最近の傾向として、金融機関からの売りが同時期に確認できています。株以外の資産価格変動があると、四半期の初月に「益出し」を行ない、他資産の変動を埋める動きになると解説されることがあります。このような時は、前月までに上がった株が売られる傾向があります。私たちの投資先の銘柄も同様でしたが、10月は割安株や景気敏感株のウエイトを増加させることで、参考指数であるTOPIX（配当込み）を上回ることができたと考えております。

そろそろ来年を見据える時期に来ました。インフレが意識されてきましたが、その動向を見極めつつ、中長期トレンドの調査発掘に全力を尽くしてまいります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

運用責任者よりお客様へ：ひふみワールドマザーファンド

ひふみワールドマザーファンド
ファンドマネージャー
湯浅 光裕

10月は、7月以降もみ合いとなっていた米国市場が9月に価格調整を行ない、それまでの時間調整も合わせ再び上昇トレンドを取り戻しています。ドイツ市場を筆頭に調整していた欧州市場も戻り始めました。インフレ、サプライチェーン問題が企業業績を圧迫するとの懸念がありましたが、米国主要企業決算ではその影響は軽微にとどまりそうなことから、ひふみワールドマザーファンドは10月当初から米国、欧州市場を中心に株式投資比率を上げました。

コストアップインフレの懸念後退で投資家の間に安心感が広がり、ダウ、S&P500指数は史上最高値を更新、また、出遅れていたナスダック指数も月末に史上最高値を更新しました。サプライチェーン問題の中心に位置するテクノロジー株式もおおむねトンネルを抜けたようです。ただし逼迫する労働環境には人件費上昇懸念が依然として残り、そのインパクトはこれから出てくる可能性があるため、現在注視しているところです。

また、中国市場にも懸念が残ります。国家発展改革委員会が石炭価格の上昇抑制策を検討すると伝わりエネルギー関連の株価が下落するなど、引き続き当局による規制強化、緩和策が株価へ与える影響が大きく投資家心理を悪化させています。日本での衆議院総選挙は事前予想通りとなり海外諸国も安堵しています。引き続き欧米各国からは外交友好国としての信認は高く、欧米各国と中国、台湾をはさみ微妙な外交交渉にも注目しています。

引き続き、まるごとひふみをよろしくお願いいたします。

市場環境の見通しについて

運用本部
経済調査室長
三宅一弘

米国主導の株高、業績拡大と実質マイナス金利
カギ握るインフレ圧力と落ち着きどころ

新型コロナワクチンの世界的な普及や有効薬の開発などが進む中で、市場ではインフレ、特に急騰するエネルギー価格の行方が焦点になっています。物価上昇の主因は①原油など化石燃料価格の急騰、②半導体不足による自動車や電化製品の大幅減産を典型とする供給制約の波紋、③コロナ禍からの経済再開に伴うサービス価格の上昇などが挙げられます。

②の供給制約に関しては今後改善事例が増えてくると見込まれます。半導体のスポット価格はピークアウトの様相です。日系自動車メーカーは11月に減産前の生産水準に戻し、年末年始に挽回生産を始める計画などが象徴例だと思います。夏場の混乱は、「チャイナプラスワン」として生産供給体制の中核を担うようになった東南アジア地域でコロナ感染・死亡者数が激増し、厳しい都市封鎖がとられ、工場停止に追い込まれた影響が甚大でした。ただし9月以降、制限措置の効果とワクチン接種の急進展からコロナ禍が沈静に向かい、半導体供給基地のマレーシアをはじめ主要各国とも経済再開が始まっています。

③の需給不均衡によるサービス価格の上昇に関しては米国がカギを握りそうです。サービス業などの人手不足は米国が際立っていますが、失業給付の拡充策が9月初頭で終了し、労働市場に復帰する人が増え、サービス価格などの上昇も落ち着く方向と推察されます。世界経済は2020年半ば以降、コロナ禍からV字回復しましたが、先頭を走ってきた中国は2021年下期に減速基調が強まり、2番手の米国も鈍化傾向になるなど「巡航速度」に移行しつつあります。マクロ経済面からはインフレ圧力低減に作用しそうです。

問題は①の化石燃料価格の動向です。米国の対イラン・ロシア・ベネズエラ制裁に伴う化石燃料の供給減や、脱炭素ブームによる化石燃料の開発投資不足などは直ぐによくならないでしょう。当面はOPEC（石油輸出国）と非加盟の主要産油国で構成する「OPECプラス」の協調減産の行方が注目されます。OPECプラスは8月以降、毎月日量40万バレルずつ増産（減産枠の縮小）を行なっていますが、消費国からの一段の追加増産要請に応じていません。今後、OPECプラスが追加増産に踏み切るかがカギとみられます。

金融政策面では、経済の正常化に加えてインフレ圧力への警戒から米国をはじめ、いくつかの中央銀行が大規模金融緩和からの脱却・正常化に踏み出しています。11月2～3日のFOMC（連邦公開市場委員会）では資産買い入れ額の段階的減額（テーパリング）が決定され、2022年6月に終了が見込まれます。一方、米債券市場ではインフレ圧力と先行きの景気減速や財政出動の規模縮小（バイデン政権の復興計画案計4兆ドル⇒2.4兆ドル）が対峙する形で、短期金利の上昇、長期金利の軟化によるフラット化が進みそうです。米国の実質長期金利（＝10年国債金利－期待インフレ率）は大幅マイナスが継続しそうです。

主要国株式市場では、エネルギー純輸出国でサービス経済化が進み、有力ハイテク企業を有する米国株人気が続いています。業績拡大と実質マイナス金利が米強気相場の原動力です。日本株は、新型コロナの沈静化と経済対策による国内景気の改善、岸田政権の基盤安定（衆院選で自民党が絶対安定多数獲得）などから堅調地合いを演じそうです。世界株はインフレ動向を睨みつつも、収益拡大を原動力に総じて底堅い展開が予想されます。

（11月4日）

運用メンバーからのメッセージ

毎月、トピックを用意して運用メンバーのコメントを集めています。
多様な考えや価値観をお届けすることを通じて、新しい視点を持っていただくきっかけになれば幸いです。

今月のトピック

秋本番を迎える11月となりました。スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋・・・と様々な秋の楽しみ方があると思いますが、皆さんはこの秋何を楽しみたいですか？

Fujino Hideto
藤野 英人
代表取締役会長兼社長
最高投資責任者

来年の秋に何をするかを今年の秋に考えてみようと思います。
というのは冗談で、自宅の庭でのんびりと本を読もうかと。

Yuasa Mitsuhiro
湯浅 光裕
代表取締役副社長
未来戦略部長

秋の青く高い空が好きで、風も気持ちよく、たまにそよぐキンモクセイのかほりも好きです。外を眺めているだけで気分が良いので、コーヒーを飲みながら移りゆく季節を楽しんでいます。

Watanabe Shota
渡邉 庄太
運用本部長
株式戦略部長
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

まだ本格的な遠出がしづらい状況ですので、近所の公園のドングリやイチョウなど、身近な秋を見つけて楽しみたいと思います。

Yatsuo Hisashi
八尾 尚志
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

細々続けていた毎週末のランニングがコロナ禍以降、一度も途切れることなく続けることが出来たので（以前は花粉症だ、猛暑だ、真冬だ、と理由を付けて気持ちいい時期しか走らなかったのです笑）、この習慣をしっかり守っていきたいですね。あと写真を撮るのが好きなので街並みの変化、季節の移り変わりをフレームに収めていきたいなと考えています。

Sasaki Yasuto
佐々木 靖人
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

2人目の子どもが生まれて毎日がバタバタしている関係で読書量が急減しているので、何か気楽に楽しめる本を読みたいです。お勧めがあったら教えてください。

Wei Shanshan
韋 珊珊
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

子供と一緒に東京の近郊でピクニックなどやる予定です。大きな芝生でキャッチボールしたりして体を動かしながら、自然を満喫するという健康的な秋にしたいと思います。

運用メンバーからのメッセージ

Takahashi Ryo
高橋 亮
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

散歩や自転車での遠出を楽しみたいですね。とにかく汗っかきなので、夏は少し歩くだけで滝のような汗をかいてしまい、夏の外出が本当に苦手なので、やっと外を気持ちよく歩ける時期が来てうれしいです。

Ono Shotaro
小野 頌太郎
シニア・アナリスト

食欲の秋ということで、外食の機会を増やせたらなと思っています。旬の食材を楽しみたいと思う一方で、技術進歩で旬外れの食材も多く見かけるため、余計に食べてしまいそうです。

Senoh Masanao
妹尾 昌直
シニア・アナリスト

秋の夜長をAmazon Prime Videoで映画、audibleで読書を楽しみたいです。

Oshiro Shintaro
大城 真太郎
シニア・アナリスト

コロナ禍で外出する習慣も体力もなくなってしまいました。なので、研究を言い訳に怠っていた自己研鑽を楽しもうと考えています。

Tada Kensuke
多田 憲介
アナリスト

来年以降出張やアウトプットの機会が増えることを期待していますが、この秋は情報のインプットに徹したいと思います。
また、調査に関係のない読書をしたいです。特に小説、マンガなど「読む」行為を楽しみたいです。

運用メンバーからのメッセージ

Fukumuro Mitsuo
福室 光生
債券戦略部長
シニア・ファンドマネジャー

登山に行きます。コロナで体力が落ちているので楽なところを中心に。先日は筑波山でパワーをいただきました。

Okada Taisuke
岡田 泰輔
未来戦略部
シニア・ファンドマネジャー

新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いてきましたので、今のうちにガンダムファクトリー横浜に行きたいと思っています。海沿いですから真冬は寒くてあまり楽しめないかもしれませんし、春の開催終了時期は混雑が予想されますので、初代ガンダムファンとしては行くならこの秋しかないと思っています。

Miyake Kazuhiro
三宅 一弘
運用本部
経済調査室長

朝の散歩を過去6ヵ月くらい続けています。健康や頭の整理にプラスかなぁと思います。日の出が遅くなり、かつ寒くなりますが、朝散歩を継続できればと思います。

Hashimoto Yuichi
橋本 裕一
マーケットエコノミスト

感染状況が落ち着いていれば、コロナ拡大期にやりづらかったことを少しずつしたいです。人に会う、外食をする、遠出をする、スポーツ観戦をする、などです。

まるごとひふみの特色

まるごとひふみ15、まるごとひふみ50
投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式および内外の債券に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。
まるごとひふみ100
投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

1．投資信託証券への投資を通じて、世界の株式および債券等に分散投資を行ないます。
まるごとひふみ15、まるごとひふみ50
実質的に株式と債券に分散投資を行なうことで、基準価額の変動幅をおさえ、信託財産の中長期的な成長を目指します。
まるごとひふみ100
実質的に国内株式と海外株式に分散投資を行なうことで、信託財産の中長期的な成長を目指します。

2．資産配分比率が一定の比率となることを目指して運用を行ないます。
資産の実質的な保有比率が概ね以下の比率となるように、投資対象ファンド（ひふみ投信マザーファンド、ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）、ひふみグローバル債券マザーファンド ）の基本配分比率を調整します。
まるごとひふみ15　原則、株式約15%、債券約85%
まるごとひふみ50　原則、株式約50%、債券約50%
まるごとひふみ100　原則、株式約100%　※まるごとひふみ100は、ひふみグローバル債券マザーファンドには投資を行ないません。

投資リスク

■ 基準価額の変動要因

- 投資信託証券への投資を通じて株式や債券など値動きのある証券（外国の証券には為替変動リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。
- 投資信託は預貯金等とは異なります。

■ 基準価額の変動要因となる主なリスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、投資対象とする投資信託証券においては組入有価証券を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。また、実質的に投資した債券の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、債券価格が下落する可能性があり、損失を被るリスクがあります。
為替変動リスク	投資対象とする投資信託証券において外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。また、一部の資産において、為替ヘッジを行なう場合に円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低いとき、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。
カントリーリスク（エマージング市場に関わるリスク）	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。また、新興国の公社債は先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになる可能性があります。

※投資リスク(基準価額の変動要因)は、上記に限定されるものではありません。

お申込メモ

商品分類	まるごとひふみ15、まるごとひふみ50　追加型投信／内外／資産複合 まるごとひふみ100　追加型投信／内外／株式
設定日	2021年3月30日
信託期間	無期限
決算日	毎年4月15日（休業日の場合、翌営業日）
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行ないます。
購入単位	販売会社が定める単位となります。なお、収益分配金の再投資は、１円以上１円単位となります。
購入価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当り）
購入代金	販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。
換金（解約）単位	販売会社が定める単位となります。
換金価額	解約の請求受付日の翌営業日の基準価額（1万口当り）
換金代金	解約の請求受付日から起算して6営業日目から、販売会社の本・支店等においてお支払いいたします。
購入・換金申込受付不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、香港証券取引所、香港の銀行またはロンドンの銀行のいずれかの休業日と同じ日付の場合には、申込受付は行ないません。
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付けたものを当日のお申込みとします。（申込受付不可日は除きます。）ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

当資料のご留意点

- 当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- セミナー等で金融商品の説明等をすることや、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関連する追加の説明等をすることがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものでもありません。

ひふみアカデミー（月次運用報告会）のご案内

毎月、運用についてご報告するとともに、今後の経済や株式相場などの見通しについてご説明している「ひふみアカデミー」。運用メンバーより、動画配信にてご報告しております。

運用状況の他、経済環境や株式市場、経済見通しを知りたい方にもおすすめのセミナーです。

YouTube動画セミナー「ひふみアカデミー」
https://www.youtube.com/playlist?list=PLkwGm3S_gh8S2ze4qSie9yAjrJidz3_7t

お客様にご負担いただく費用

◇直接ご負担いただく費用
申込手数料 ：3.30％（税抜3.00％）を上限として、販売会社が定める料率とします。
「自動けいぞく投資コース」において、収益分配金を再投資する場合は無手数料です。
信託財産留保額：ありません。

◇間接的にご負担いただく費用：次のとおりです。

運用管理費用（信託報酬）

信託財産の日々の純資産総額に対して下記に記載の信託報酬率を乗じて得た額
信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。
日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときファンドの信託財産から支払われます。

運用管理費用の配分

		まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
信託報酬率		年率0.660% （税抜年率0.600%）	年率0.935% （税抜年率0.850%）	年率1.320% （税抜年率1.200%）
支払先の配分（税抜）	委託会社	年率0.290%	年率0.415%	年率0.590%
	販売会社	年率0.290%	年率0.415%	年率0.590%
	受託会社	年率0.020%	年率0.020%	年率0.020%

※上記各支払先への配分には、別途消費税等相当額がかかります。

投資対象とする投資信託証券

投資対象ファンドにおける運用管理費用
純資産総額に対して以下の率を乗じて得た額

	まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
ひふみワールドファンドFOFs用 （適格機関投資家専用）	年率0.00264% （税抜年率0.00240%）	年率0.0088% （税抜年率0.0080%）	年率0.0176% （税抜年率0.0160%）

※ 上記は投資対象ファンドを基本の組入比率に従って組み入れた場合の運用管理費用（信託報酬）です。この値は目安であり実際の組入状況により変動します。
※「 ひふみ投信マザーファンド」「ひふみグローバル債券マザーファンド」は、運用管理費用（信託報酬）がかかりません。

実質的な負担

純資産総額に対して以下の率を乗じて得た額

まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
年率0.66264%程度 （税抜年率0.60240%程度）	年率0.9438%程度 （税抜年率0.8580%程度）	年率1.3376%程度 （税抜年率1.2160%程度）

※ 基本の組入比率で按分した投資対象ファンドの運用管理費用（信託報酬）を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は目安であり、各投資信託証券への投資比率の変更等により変動します。また、投資対象ファンドの変更等により今後変更となる場合があります。

監査費用

信託財産の純資産総額に対して年率0.0055％（税抜年率0.0050％）を乗じて得た額（なお、上限を年間99万円（税抜年間90万円）とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。）。
日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。

その他費用・手数料

投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て替えた立替金の利息など。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ファンドの関係法人

委託会社：レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第1151号
加入協会　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
受託会社：三井住友信託銀行株式会社
販売会社：後述の「販売会社」でご確認いただけます

当ファンドや販売会社についての照会先

RHEOS CAPITAL WORKS

レオス・キャピタルワークス株式会社
電話：03-6266-0129
受付時間：営業日の9時～17時
ウェブサイト：https://www.rheos.jp/

販売会社（銀行）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ15

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社岩手銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第3号	○			
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第3号	○		○	
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第1号	○		○	
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第14号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第40号	○			
株式会社八十二銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第49号	○		○	
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第10号	○		○	
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第10号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

まるごとひふみ50

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社岩手銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第3号	○			
株式会社大分銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第1号	○			
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第3号	○		○	
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第1号	○		○	
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第14号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第40号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社福島銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第18号	○			
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第10号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

販売会社（銀行）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ100

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社福島銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第18号	○			
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第10号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

販売会社（証券会社・その他金融機関）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ15

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
ＳＭＢＣ日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社SBIネオトレード証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第8号	○		○	
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第191号	○			
株式会社CONNECT	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第3186号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第134号	○			
広島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第44号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第152号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

まるごとひふみ50

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
ＳＭＢＣ日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社SBIネオトレード証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第8号	○		○	
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第191号	○			
株式会社CONNECT	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第3186号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第36号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第134号	○			
広島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第44号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第152号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

販売会社（証券会社・その他金融機関）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ100

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
ＳＭＢＣ日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社SBIネオトレード証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第8号	○		○	
おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第19号	○			
株式会社CONNECT	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第3186号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第134号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第20号	○			
広島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第44号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第152号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○